

町県民税・所得税の申告相談のお知らせ

町では、2月9日から3月16日の期間、町県民税と所得税の申告相談を行います。

町県民税は、教育や福祉、道路整備などに使われる重要な財源です。必要な方は忘れずに確定申告しましょう。

申告に必要な書類

- マイナンバーカード または
通知カード+本人確認書類（運転免許証など）
 - 所得がわかるもの（源泉徴収票、事業収支内訳書など）
- ※農業や事業所得のある方は、売上・仕入・経費が分かる書類を整理したうえでお願いします。
- ※「はじめよう、収支計算」農業ノートは、税務課や各支所、申告会場で配布しています。

- 所得控除を受けるための書類（生命保険料控除証明書、医療費控除の明細書など）

※医療費控除の明細書は、医療費から生命保険などで補てんされた差引額を、治療を受けた人・病院・薬局ごとに集計してください。

- 本人名義の口座情報が分かるもの

町県民税申告の目安

令和8年1月1日現在、三種町に居住していた

いいえ

1月1日現在の住所地で申告が必要な場合があります

はい

税務署へ確定申告書を提出する予定がある

はい

町県民税の申告は不要と
思われます

いいえ

収入が公的年金のみである

はい

追加する所得控除がある（医療費控除など）

いいえ

いいえ

はい

年金収入が
・65歳未満で98万円以下
・65歳以上で148万円以下

いいえ

収入が給与（1か所）のみで、勤務先で年末調整している

はい

町県民税の申告が必要
です

はい

いいえ

申告が必要な方の例

- 給与・報酬を2か所以上からもらっている。
- 給与・年金以外の収入（農業や事業所収入等）がある。
- ふるさと納税を6自治体以上へ寄附している。
- 医療費控除など、追加する所得控除がある。
- 収入がなかった方や非課税所得のみで、所得証明書等の証明が必要となる。

不明なことや分からないことがある場合は、税務課までお問い合わせください。

※未申告のままだと、国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療制度の軽減等を受けられない場合があります。

※申告内容によっては、能代税務署での対応となる場合があります。

●ふるさと納税（ワンストップ特例）の注意事項

ワンストップ特例は、確定申告が不要な方のための制度です。確定申告をすると特例が無効となりますので、ワンストップ特例の手続きをした場合でも、確定申告の際に改めて寄付金控除を申告してください。